

(一社) 日本道路
建設業協会
沖縄支部

支部だより

平成 28 年
2月5日(金)
第 54 号

会員
だより



「てだこウォーク」で歩(あ)っちゃん!

沖縄県民は、車社会という事もあり、草野球で四球になった打者が一塁へ行くのにタクシーを呼ぶという笑えるTVコマーシャルがある位、歩かない事で有名(?)です。成人病を予防して健康維持のためにもウォーキングが推奨されていますね。そこで今回は、浦添市主催の「てだこウォーク」を会員の皆様へ紹介したいと思います。今回で15回目を数える「てだこウォーク」正式名称は「うらそえツデーマーチ てだこウォーク」です。副題は「てだこの都市(まち)・浦添 あまくま歩(あ)っちゃん浪漫ウォーク」と付いています。ツデーですから2日間にわたって行われ、今回は2月6日(土)~7日(日)の両日、3km、5km、10km、20km、30km(7日のみ)、42.195km(6日のみ)の5コースに分かれてウォーキングを楽しもうというもの、「浦添ようどれ」に立ち寄るコースや「玉城朝薫の墓・経塚の碑・安波茶橋」といった名所旧跡を回るコースもあり、老若男女で参加できるイベントとなっています。さらには、歩きながら出会いの場をつくらうという「婚活ウォーク」というコースもあるそうです。

座波建設 株式会社 代表取締役社長 座波 博史

当社も浦添市主催のこのイベントに、建設業協会浦添・西原支部の一員として主会場での受付用のテント設営および撤去等の協力を行っています。また、社員も家族と共に「てだこウォーク」に参加していると聞いています。道建協沖縄支部会員企業の皆様も参加しては如何でしょうか?と申し上げたいが、この稿が掲載される「支部だより」は2月5日予定との事ですから、残念ながら申し込みは締め切られています。ぜひ、来年のご参加をお待ちしております。



旧跡安波茶橋付近を歩く参加者

開会前のセレモニー

会員
だより



雨水流失を防ぐ、特殊工法の紹介!

会員の皆様、ご苦労さまです。今回は当社の特殊工法であるリ・タンスイシステム(プラスチック製雨水貯留処理施設)を紹介したいと思います。どのようなシステムかといいますと、プラスチック製のブロックを利用して地下に雨水貯留・浸透槽を構築し、雨水等の再利用や雨水の地下還元、敷地内の雨水流出抑制、上部敷地の有効活用(駐車場化・公園化等)が出来るの多目的なシステムです。特長はブロックを組立てていきシートで覆うだけですと短期間に施工できます。現地の形状に合わせて色々な形に対応可能です。免震性に優れ、施工完了後は大型車の通行も可能です。沖縄県ではパークゴルフ場の芝の散水等の雨水の再利用や、県営住宅の建替え時の雨水流出抑制を目的として施工されています。水が貴重で、集中豪雨が多い沖縄には最適なシステムだと思います。ありがとうございました。

ブロック組立状況



施工完了



株式会社 佐藤渡辺沖縄営業所 所長 藤井 雅広

リ・タンスイシステムはプラスチック製雨水貯留用帯水材を組立てて形成します。地表から雨水貯留槽上部まで深さ(土被り量)や雨水貯留規模により、層の深さを約0.5~6.0mにて設計を行います。雨水貯留槽の形状は目的・用途により柔軟に対応が可能です。

活動報告・トピックス



①平成28年新春道路建設講演会・懇談会の開催!

1月12日(火)、平成28年新春道路建設講演会・懇談会を那覇市のザ・ナハテラスで開催しました。講演会では沖縄総合事務局の柳橋則夫次長が「沖縄の振興開発と今後の社会資本整備について」と題して、これまでの沖縄振興のあゆみを振り返るとともに、これからの沖縄振興がどうなるか、現状と課題について講演しました。平成28年度予算については主要事業は前年度とほぼ同額を確保する見通しだと述べ、ここ数年公共事業は順調に推移するだろうとの見解を示しました。



講演会で挨拶する柳橋次長

少子高齢化が進む中、建設業においても技能者・技術者不足が顕在化している。建設業の労働環境は他産業に比べて厳しく、若手の入職・定着がしづらい状況にあると述べ、休日の確保、収入のアップ、社会保険の未加入対策等に早急に取組む必要があるとして業界の対応に期待を寄せました。講演会終了後、会員、沖縄総合事務局、沖縄県、関係者多数が集い新春懇談会が開催されました。会の冒頭、大濱支部長は「昨年に引き続き、県内では、大型工事の進捗や観光客の増加などで明るさが見え始めている。一方で、採算割れや、不落札が増えるなど適正利益の確保が重要だとして業界存続のため官民一体となった課題克服を期待している」と挨拶しました。



講演に聴き入る支部会員の皆さん!

続いて沖縄県末吉土木建築部長が「国・県・市町村・道路建設業界で連携し、地域の安全・安心、地域経済の振興等を図る道路整備を推進したい」と挨拶し、沖縄局柳橋次長は「沖縄の振興には建設業界の健全な発展が必要不可欠である。担い手の育成・確保、経営環境の改善の観点から、国としても取組ん



開会挨拶する大濱支部長

今月の予定

- ①第114回 道路美化・清掃活動
前半グループ 2月16日(火)10:00~
- ②第3回常任幹事会 支部会議室
2月23日(火)12:00~13:30
- ③第4回技術・積算委員会 支部会議室
2月25日(木)11:00~13:30

で行く、道建協沖縄支部の発展を祈る」と祝辞を述べました。沖縄局の小平田開発部長の乾杯の音頭で幕開けし、盛会のうちに終了しました。



多くの関係者が集まり、賑わう会場



祝辞を述べる末吉
沖縄県土木建築部長

乾杯の前に挨拶する小平田
沖縄総合事務局開発建設部長

②第113回 道路美化・清掃活動

久しぶりにミーニシ(北風)が吹く!

第113回道路美化清掃活動を、1月19日(火)に15社18名の参加で実施しました。一昨日のムーチー(鬼餅)から、冬らしい天気になりました。

